



流砂・河床変動の解析技術の課題

河道計画・管理のための
流れ・地形変化の解析技術力向上に向けて

竹林洋史

京都大学防災研究所流域災害研究センター

今回の「お題」

河道計画・管理のための
流れ・地形変化の解析技術力向上に向けて

既存の「流砂・河床変動の解析技術」
は技術者（研究者）に理解されているのか？

・流砂の非平衡性とは？

・交換層とは？

・固

・交

・一

違いは？

・数値解析は完璧??

既存の研究が多すぎるし、毎日忙しいし、**iRIC**
なんていう便利なソフトがあるので解析は何と
なくできてしまうし、なかなか流砂・河床変動
の解析技術を理解するところまでいかない？

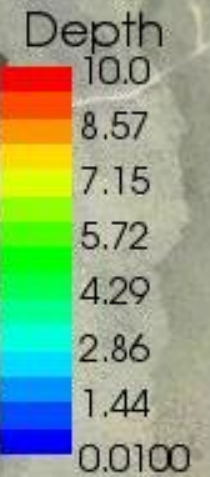
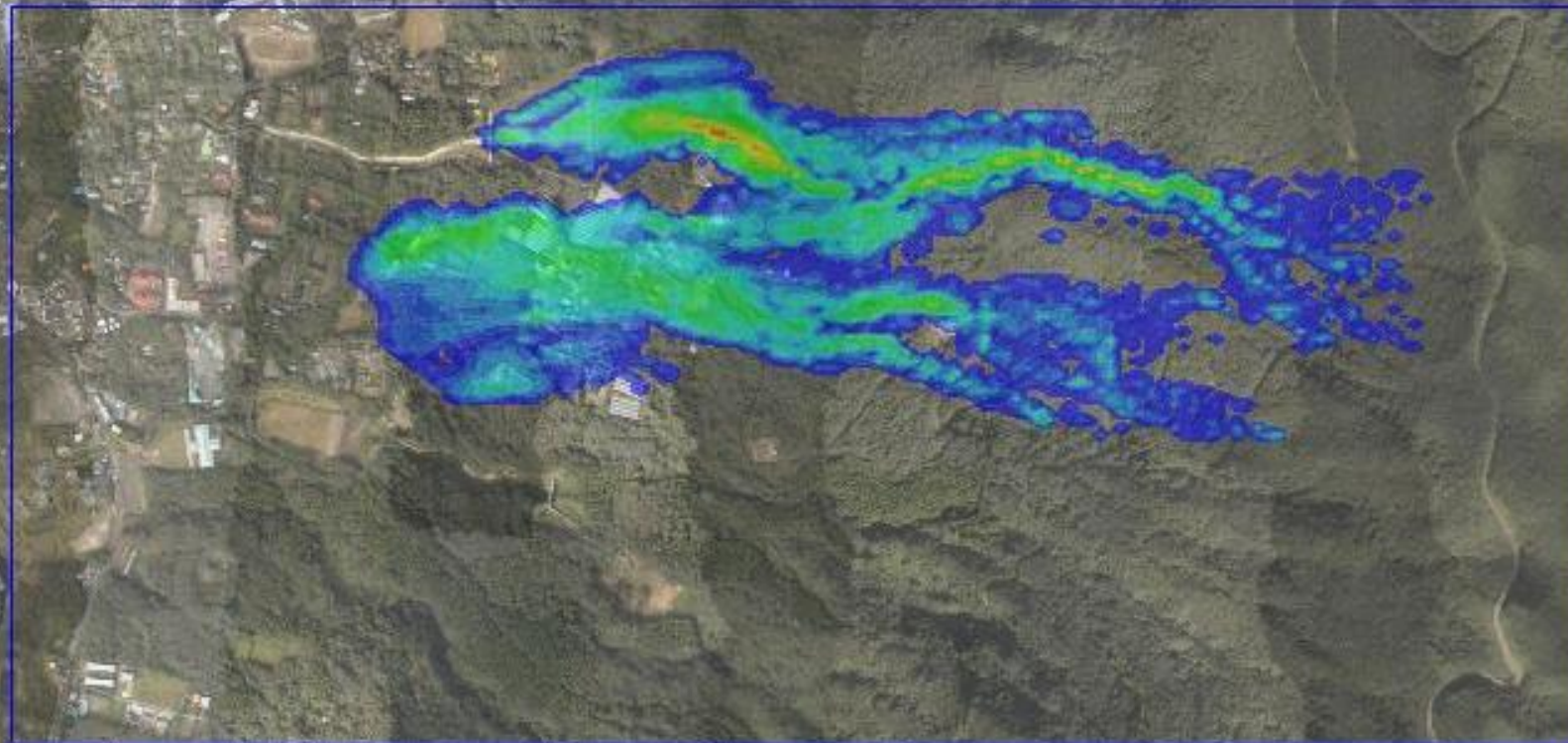
など・・・

「流砂・河床変動の解析技術」の課題は？

- ・ 細流土砂の発生・輸送（流砂量）・堆積のプロセスの解析が困難
- ・ 現地の粘着性土の浸食速度の評価が困難
- ・ 空隙率の時空間的な評価が困難
- ・ 掃流砂・浮遊砂・ウォッシュロード・土石流・泥流の遷移領域の力学機構が不明
- ・ 斜面崩壊による土砂生産量の予測が困難
- ・ サブグリッドスケールの現象が流砂・河床変動特性に与える影響の考慮が困難
- ・ 短時間での解析が困難

など・・・

ご清聴ありがとうございました。



2013年10月に伊豆大島で発生した泥流の流動解析



time: 114 sec